



子供たちの主体性や創造性を発揮させながら「生きる力」を育みます



共に創り上げる授業

納得がいくまでとことん友達と意見を交換し自分の考えをさらに深めていく授業が、附中の授業です。



総合的な学習「STAGE」

子供一人一人が自分らしさを発揮し、学校生活の中で主役として活動できる舞台であると考え「STAGE」と名付け、活動を展開させています。



主な学校行事

三月	二月	十月	七月	五月	四月
卒業式	合唱祭	学校祭	教育研究発表会	車山の生活 (二年)	小豆島の生活 (三年)
				広島の生活 (三年)	入学式・始業式
				クラスマッチ	



実り多い学校行事

多彩な学校行事は、生徒の自主性と団結力を育んでいます。



みんなの思いをひとつにまとめる「合唱祭」



クラスや縦割りの団結を高める「クラスマッチ」



追究成果発表会



クラス全員で取り組む「学校祭」



帰国生徒教育

海外での生活で身に付けた能力や個性の伸長・活用及び日本における生活習慣や学習、行動様式等の早期適応を目指して指導に当たっています。



少人数学級による授業



留学生交流会

教育研究のあゆみ

昭和 42 年度～ 50 年度	「未来に生きて働く基礎的能力の育成」
昭和 51 年度～ 55 年度	「生きて働く基礎的能力の育成」
昭和 56 年度～ 62 年度	「子どもが自ら追究する授業の創造」
昭和 63 年度～平成 4 年度	「個が生きる授業の創造」
平成 5 年度～ 9 年度	「豊かに生きる子どもが育つ授業の創造」
平成 10 年度～ 13 年度	「人間力をはぐくむ教育活動の創造」
平成 14 年度～ 17 年度	「自己をはぐくむ授業の創造」
平成 18 年度～ 21 年度	「子どもの知を拓く授業の創造」
平成 22 年度～ 25 年度	「かわり合いの中で学ぶ授業の創造」
平成 26 年度～ 29 年度	「意識的に吟味した考えを表現することができる子どもの育成」

平成 30 年度～令和 3 年度

「創造的思考力を育む
授業の創造」

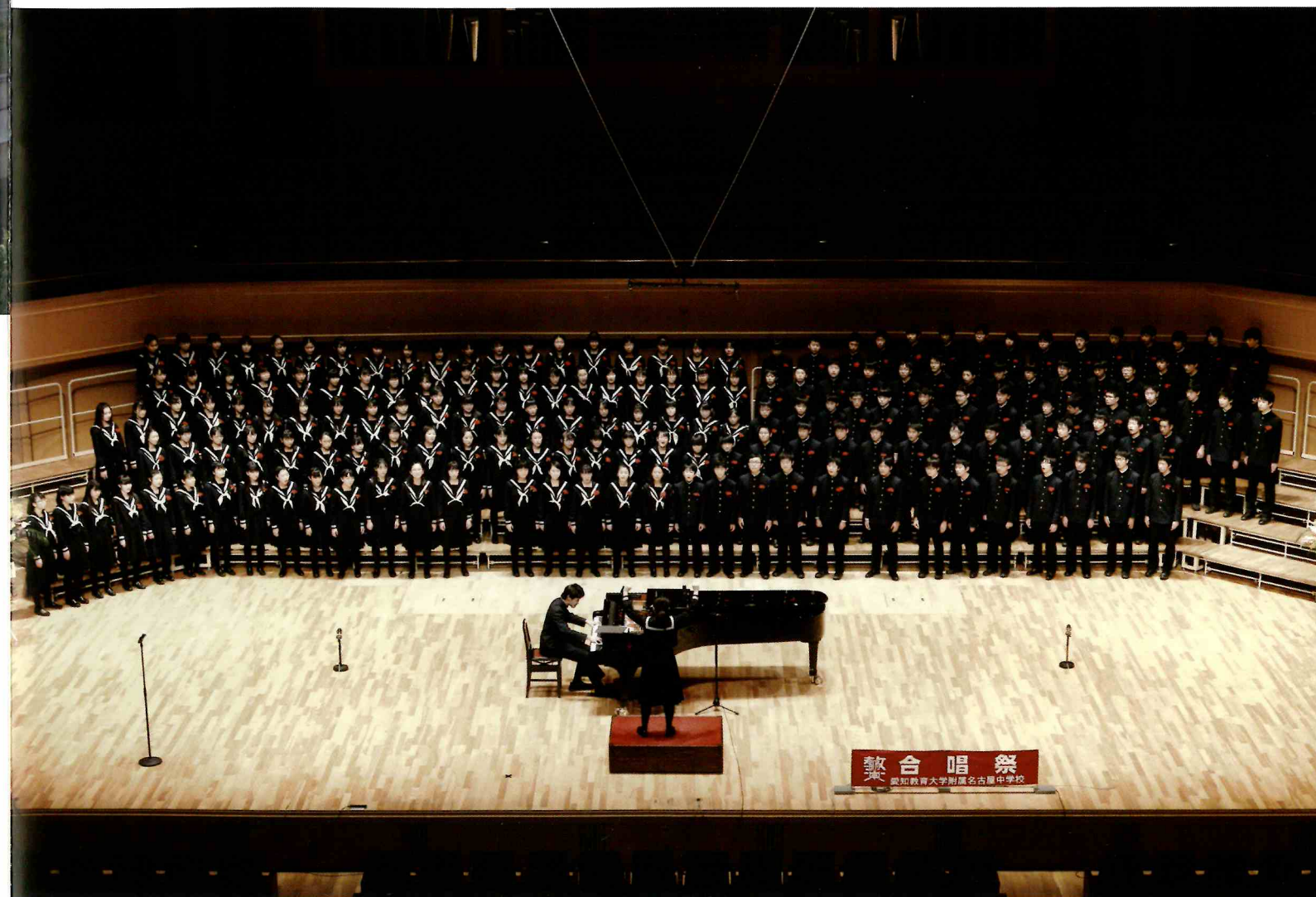
Nagoya Junior High School

Affiliated to Aichi University of Education



国立大学法人 愛知教育大学附属名古屋中学校

Nagoya Junior High School Affiliated to Aichi University of Education



沿革

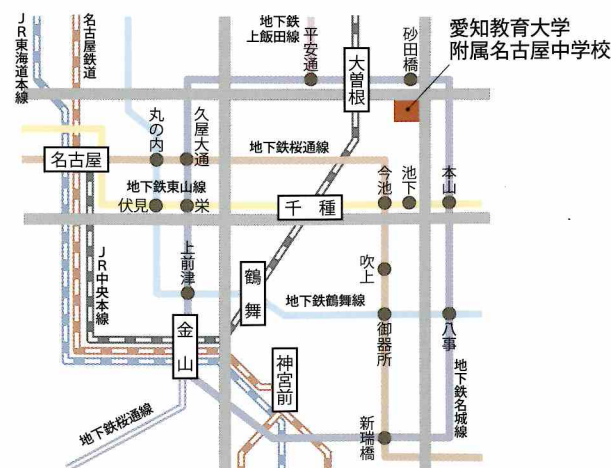
昭和 22 年 4 月	愛知第一師範学校男子部附属中学校を名古屋市東区芳野町に創設 愛知第一師範学校女子部附属中学校を春日井市弥生町に創設
昭和 23 年 4 月	愛知第一師範学校附属中学校と改称 春日井市弥生町に男子部・女子部が合併
昭和 24 年 5 月	愛知学芸大学愛知第一師範学校附属中学校と改称、名古屋市区北押切町天神山に移転
昭和 26 年 4 月	愛知学芸大学附属名古屋中学校と改称
昭和 29 年 3 月	名古屋市東区大幸町 1 の 1 に移転完了
昭和 41 年 4 月	愛知教育大学附属名古屋中学校と改称
昭和 55 年 4 月	婦国子女学級開設
平成 16 年 4 月	独立行政法人化
平成 25 年 9 月	ユネスコスクール加盟が承認
平成 27 年 4 月	国立教育政策研究所による研究指定校の委嘱

学級編成

一般学級	12 学級（各学年 4 学級）
婦国生徒学級	3 学級（各学年 1 学級）
部活動	文化部 合唱 / 吹奏楽 / 科学 運動部 野球部 / サッカー / 陸上 / ソフトテニス 卓球 / 剣道 / バレーボール（女） バスケットボール

交通機関

■ JR	中央線「大曾根」下車、地下鉄乗り換え
■ 地下鉄	名城線＜砂田橋下車＞ 東山線「栄」または「本山」から名城線乗り換え 桜通線「久屋大通」または「新瑞橋」から名城線乗り換え 鶴舞線「上前津」または「八事」から名城線乗り換え
■ 市バス	名古屋駅〔名駅 15〕－＜砂田橋＞行 池下〔幹線 1〕－＜砂田橋下車＞行－大森車庫前 千種〔千種 11〕－＜砂田橋＞行 ガイドウェイバス「ゆとりーとライン」 小幡緑地・中志段味・高蔵寺方面－＜砂田橋下車＞－大曾根行



学校案内



国立大学法人
愛知教育大学附属名古屋中学校

〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目 126 番地
TEL (052) 722-4613 (代) FAX (052) 722-3812
WEB ページアドレス <http://www.nj.aichi-edu.ac.jp/>